

令和 6 年度 当初予算の概要

<目次>

1	会計別予算規模	1
2	一般会計 歳入予算の状況	2
3	一般会計 歳出予算の状況	3
4	公共事業等の状況	6
5	新規事業一覧表	10
6	知事査定事業一覧表	25
7	事業の見直し一覧表	26
8	引上げ分の地方消費税収と社会保障施策 に要する経費	32

1. 会計別予算規模

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度	令和6年度	増 減	対前年度 増減率	令和5年度	令和6年度	増 減	対前年度 増減率
	当初	当初			当初 + 令和4年度1月補正 ※ + 令和4年度2月補正	当初 + 令和5年度12月補正 (その4)※ + 令和5年度2月補正 (その2)※		
会 計	A	B	B-A	(B-A)/A	C	D	D-C	(D-C)/C
一 般 会 計	837,140,350	805,086,700	▲ 32,053,650	▲ 3.8	860,693,137	837,375,007	▲ 23,318,130	▲ 2.7
特 別 会 計	(281,376,083)	(276,429,137)	(▲4,946,946)	(▲1.8)	(281,376,083)	(276,429,137)	(▲4,946,946)	(▲1.8)
	324,276,083	317,329,137	▲ 6,946,946	▲ 2.1	324,276,083	317,329,137	▲ 6,946,946	▲ 2.1
(1)県債管理	(118,843,019)	(117,931,878)	(▲911,141)	(▲0.8)	(118,843,019)	(117,931,878)	(▲911,141)	(▲0.8)
	161,743,019	158,831,878	▲ 2,911,141	▲ 1.8	161,743,019	158,831,878	▲ 2,911,141	▲ 1.8
(2)総合医療センター 資金貸付	3,715,658	1,344,902	▲ 2,370,756	▲ 63.8	3,715,658	1,344,902	▲ 2,370,756	▲ 63.8
(3)国民健康保険事業	154,029,159	152,660,003	▲ 1,369,156	▲ 0.9	154,029,159	152,660,003	▲ 1,369,156	▲ 0.9
(4)母子及び父子並びに 寡婦福祉資金貸付事業	457,594	428,866	▲ 28,728	▲ 6.3	457,594	428,866	▲ 28,728	▲ 6.3
(5)子ども心身発達医療 センター事業	2,685,876	2,423,813	▲ 262,063	▲ 9.8	2,685,876	2,423,813	▲ 262,063	▲ 9.8
(6)就農施設等資金 貸付事業等	61,364	51,755	▲ 9,609	▲ 15.7	61,364	51,755	▲ 9,609	▲ 15.7
(7)地方卸売市場事業	287,892	292,371	4,479	1.6	287,892	292,371	4,479	1.6
(8)林業改善資金 貸付事業	526,318	576,076	49,758	9.5	526,318	576,076	49,758	9.5
(9)沿岸漁業改善資金 貸付事業	241,812	242,405	593	0.2	241,812	242,405	593	0.2
(10)中小企業者等支援 資金貸付事業等	372,995	348,834	▲ 24,161	▲ 6.5	372,995	348,834	▲ 24,161	▲ 6.5
(11)港湾整備事業	154,396	128,234	▲ 26,162	▲ 16.9	154,396	128,234	▲ 26,162	▲ 16.9
企 業 会 計	63,921,982	63,630,845	▲ 291,137	▲ 0.5	64,021,582	64,881,845	860,263	1.3
(1)病院事業	7,130,330	7,209,670	79,340	1.1	7,130,330	7,209,670	79,340	1.1
(2)水道事業	18,584,570	19,076,902	492,332	2.6	18,584,570	19,076,902	492,332	2.6
(3)工業用水道事業	12,331,077	12,614,663	283,586	2.3	12,331,077	12,614,663	283,586	2.3
(4)流域下水道事業	25,876,005	24,729,610	▲ 1,146,395	▲ 4.4	25,975,605	25,980,610	5,005	0.0
合 計 (三 会 計)	(1,182,438,415)	(1,145,146,682)	(▲37,291,733)	(▲3.2)	(1,206,090,802)	(1,178,685,989)	(▲27,404,813)	(▲2.3)
	1,225,338,415	1,186,046,682	▲ 39,291,733	▲ 3.2	1,248,990,802	1,219,585,989	▲ 29,404,813	▲ 2.4

※ ()内は借換債を除くベース

※ 令和4年度1月補正は公共事業のみを含んでいます。

※ 令和5年度12月補正(その4)は公共事業のみを、令和5年度2月補正(その2)は国の経済対策に係る事業のみを含んでいます。

2. 一般会計歳入予算の状況

(単位：千円、%)

歳入区分	令和5年度当初 A	令和6年度当初 B	比較	
			増減 B - A	増減率 (B - A)/A
県 税	274,685,000	283,486,000	8,801,000	3.2
地方消費税清算金	92,719,000	91,131,000	▲ 1,588,000	▲ 1.7
地方譲与税	34,071,000	35,514,000	1,443,000	4.2
地方特例交付金	1,211,000	5,707,000	4,496,000	371.3
地方交付税	159,927,000	161,033,000	1,106,000	0.7
交通安全対策 特別交付金	340,000	291,000	▲ 49,000	▲ 14.4
分担金及び負担金	2,139,307	2,630,871	491,564	23.0
使用料及び手数料	8,157,516	8,219,914	62,398	0.8
国庫支出金	129,488,619	83,324,784	▲ 46,163,835	▲ 35.7
財産収入	1,095,550	953,549	▲ 142,001	▲ 13.0
寄 附 金	11,197	24,372	13,175	117.7
繰 入 金	34,689,424	39,051,208	4,361,784	12.6
繰 越 金	-	-	-	-
諸 収 入	20,054,737	16,786,002	▲ 3,268,735	▲ 16.3
県 債	78,551,000	76,934,000	▲ 1,617,000	▲ 2.1
合 計	837,140,350	805,086,700	▲ 32,053,650	▲ 3.8

(12月補正、1月補正、2月補正予算含みベース)

(単位：千円、%)

歳入区分	令和5年度当初 + 令和4年度1月補正 + 令和4年度2月補正 C	令和6年度当初 + 令和5年度12月補正 (その4)※ + 令和5年度2月補正 (その2)※ D	比較	
			増減 D - C	増減率 (D - C)/C
県 税	274,685,000	283,486,000	8,801,000	3.2
地方消費税清算金	92,719,000	91,131,000	▲ 1,588,000	▲ 1.7
地方譲与税	34,071,000	35,514,000	1,443,000	4.2
地方特例交付金	1,211,000	5,707,000	4,496,000	371.3
地方交付税	160,457,127	161,135,936	678,809	0.4
交通安全対策 特別交付金	340,000	291,000	▲ 49,000	▲ 14.4
分担金及び負担金	2,723,701	3,334,289	610,588	22.4
使用料及び手数料	8,157,516	8,219,914	62,398	0.8
国庫支出金	138,893,885	98,714,148	▲ 40,179,737	▲ 28.9
財産収入	1,095,550	953,553	▲ 141,997	▲ 13.0
寄 附 金	11,197	24,372	13,175	117.7
繰 入 金	34,689,424	39,161,777	4,472,353	12.9
繰 越 金	-	-	-	-
諸 収 入	20,054,737	16,786,018	▲ 3,268,719	▲ 16.3
県 債	91,584,000	92,916,000	1,332,000	1.5
合 計	860,693,137	837,375,007	▲ 23,318,130	▲ 2.7

※ 令和4年度1月補正は公共事業のみを含んでいます。

※ 令和5年度12月補正(その4)は公共事業のみを、令和5年度2月補正(その2)は国の経済対策に係る事業のみを含んでいます。

3. 一般会計 歳出予算の状況【性質別】

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度	令和6年度	比 較		令和6年度 当初 構成比	
	当初 A	当初 B	増減 B-A	増減率 (B-A)/A		
1 義務的経費	440,698,715	449,496,695	8,797,980	2.0	55.8	
内 訳	人件費	205,400,703	213,182,749	7,782,046	3.8	26.5
	社会保障関係経費	122,585,420	124,663,048	2,077,628	1.7	15.5
	公債費	112,712,592	111,650,898	▲ 1,061,694	▲ 0.9	13.9
2 投資的経費	110,208,634	115,486,699	5,278,065	4.8	14.3	
内 訳	補助事業	42,241,960	44,762,214	2,520,254	6.0	5.6
	単独事業	41,072,480	44,789,645	3,717,165	9.1	5.6
	直轄事業	15,260,007	14,445,360	▲ 814,647	▲ 5.3	1.8
	受託事業	1,863,336	2,470,450	607,114	32.6	0.3
	災害復旧費	9,770,851	9,019,030	▲ 751,821	▲ 7.7	1.1
3 その他経費	286,233,001	240,103,306	▲ 46,129,695	▲ 16.1	29.8	
合 計	837,140,350	805,086,700	▲ 32,053,650	▲ 3.8	100.0	

(12月補正、1月補正、2月補正予算含みベース)

(単位:千円、%)

区 分	R5.当初 + R4.1補※ + R4.2補	R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※	比 較		R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※ 構成比	
	C	D	増減 D-C	増減率 (D-C)/C		
1 義務的経費	440,703,962	449,499,857	8,795,895	2.0	53.7	
内 訳	人件費	205,405,950	213,185,911	7,779,961	3.8	25.5
	社会保障関係経費	122,585,420	124,663,048	2,077,628	1.7	14.9
	公債費	112,712,592	111,650,898	▲ 1,061,694	▲ 0.9	13.3
2 投資的経費	132,643,200	145,018,918	12,375,718	9.3	17.3	
内 訳	補助事業	59,622,094	69,448,433	9,826,339	16.5	8.3
	単独事業	42,058,941	44,999,888	2,940,947	7.0	5.4
	直轄事業	19,327,978	19,081,117	▲ 246,861	▲ 1.3	2.3
	受託事業	1,863,336	2,470,450	607,114	32.6	0.3
	災害復旧費	9,770,851	9,019,030	▲ 751,821	▲ 7.7	1.1
3 その他経費	287,345,975	242,856,232	▲ 44,489,743	▲ 15.5	29.0	
合 計	860,693,137	837,375,007	▲ 23,318,130	▲ 2.7	100.0	

※ 令和4年度1月補正は、公共事業のみを含んでいます。

※ 令和5年度12月補正(その4)は公共事業のみを、令和5年度2月補正(その2)は国の経済対策に係る事業のみを含んでいます。

※ 構成比は四捨五入によるため合計に合わない場合があります。

3. 一般会計 歳出予算の状況【部別】

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度 当初 A	令和6年度 当初 B	比 較		令和6年度 当初 構成比
			増 減 B-A	増減率 (B-A)/A	
総 務 部	265,486,460	269,771,712	4,285,252	1.6	33.5
政 策 企 画 部	1,045,568	1,315,278	269,710	25.8	0.2
地 域 連 携 ・ 交 通 部	8,425,730	7,557,343	▲ 868,387	▲ 10.3	0.9
防 災 対 策 部	2,535,604	3,806,902	1,271,298	50.1	0.5
医 療 保 健 部	157,127,412	102,884,238	▲ 54,243,174	▲ 34.5	12.8
子 ど も ・ 福 祉 部	47,028,926	48,286,389	1,257,463	2.7	6.0
環 境 生 活 部	19,007,847	20,819,497	1,811,650	9.5	2.6
農 林 水 産 部	35,597,778	38,132,341	2,534,563	7.1	4.7
雇 用 経 済 部	16,640,088	13,327,766	▲ 3,312,322	▲ 19.9	1.7
観 光 部	3,570,993	2,459,837	▲ 1,111,156	▲ 31.1	0.3
県 土 整 備 部	90,123,367	90,696,195	572,828	0.6	11.3
出 納 局	643,159	983,313	340,154	52.9	0.1
人 事 委 員 会 事 務 局	120,192	122,737	2,545	2.1	0.0
議 会 事 務 局	1,606,613	1,589,610	▲ 17,003	▲ 1.1	0.2
監 査 委 員 事 務 局	203,439	218,860	15,421	7.6	0.0
警 察 本 部	39,149,182	45,545,074	6,395,892	16.3	5.7
教 育 委 員 会	148,827,992	157,569,608	8,741,616	5.9	19.6
合 計	837,140,350	805,086,700	▲ 32,053,650	▲ 3.8	100.0

(12月補正、1月補正、2月補正予算含みベース)

(単位：千円、%)

区 分	R5.当初 + R4.1補※ + R4.2補 C	R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※ D	比 較		R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※ 構成比
			増 減 D-C	増減率 (D-C)/C	
総 務 部	265,486,460	269,771,712	4,285,252	1.6	32.2
政 策 企 画 部	1,045,568	1,315,278	269,710	25.8	0.2
地 域 連 携 ・ 交 通 部	8,749,245	7,745,520	▲ 1,003,725	▲ 11.5	0.9
防 災 対 策 部	2,535,604	3,806,902	1,271,298	50.1	0.5
医 療 保 健 部	157,165,909	103,568,457	▲ 53,597,452	▲ 34.1	12.4
子 ど も ・ 福 祉 部	47,223,065	48,494,638	1,271,573	2.7	5.8
環 境 生 活 部	19,007,847	20,839,297	1,831,450	9.6	2.5
農 林 水 産 部	41,265,668	44,474,713	3,209,045	7.8	5.3
雇 用 経 済 部	16,971,859	13,535,746	▲ 3,436,113	▲ 20.2	1.6
観 光 部	3,570,993	2,459,837	▲ 1,111,156	▲ 31.1	0.3
県 土 整 備 部	104,970,732	113,644,644	8,673,912	8.3	13.6
出 納 局	643,159	983,313	340,154	52.9	0.1
人 事 委 員 会 事 務 局	120,192	122,737	2,545	2.1	0.0
議 会 事 務 局	1,606,613	1,589,610	▲ 17,003	▲ 1.1	0.2
監 査 委 員 事 務 局	203,439	218,860	15,421	7.6	0.0
警 察 本 部	39,202,352	45,545,074	6,342,722	16.2	5.4
教 育 委 員 会	150,924,432	159,258,669	8,334,237	5.5	19.0
合 計	860,693,137	837,375,007	▲ 23,318,130	▲ 2.7	100.0

※ 令和4年度1月補正予算は、公共事業のみ計上。

※ 令和5年度12月補正(その4)は公共事業のみを、令和5年度2月補正(その2)は国の経済対策にかかる事業のみを計上。

※ 構成比は、四捨五入によるため合計に合わない場合があります。

3. 一般会計 歳出予算の状況 【款別】

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度 当初 A	令和6年度 当初 B	比 較		令和6年度 当初 構成比
			増 減 B-A	増減率 (B-A)/A	
議 会 費	1,606,613	1,589,610	▲ 17,003	▲ 1.1	0.2
総 務 費	44,258,977	43,742,159	▲ 516,818	▲ 1.2	5.4
民 生 費	122,814,240	124,535,720	1,721,480	1.4	15.5
衛 生 費	85,764,718	30,594,366	▲ 55,170,352	▲ 64.3	3.8
労 働 費	1,493,059	1,646,606	153,547	10.3	0.2
農 林 水 産 業 費	33,225,754	35,752,892	2,527,138	7.6	4.4
商 工 費	17,087,998	12,456,924	▲ 4,631,074	▲ 27.1	1.5
土 木 費	84,354,564	85,740,687	1,386,123	1.6	10.6
警 察 費	39,149,182	45,545,074	6,395,892	16.3	5.7
教 育 費	158,639,387	167,835,565	9,196,178	5.8	20.8
災 害 復 旧 費	9,770,851	9,019,030	▲ 751,821	▲ 7.7	1.1
公 債 費	112,416,929	111,311,317	▲ 1,105,612	▲ 1.0	13.8
諸 支 出 金	126,508,078	135,266,750	8,758,672	6.9	16.8
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.0
合 計	837,140,350	805,086,700	▲ 32,053,650	▲ 3.8	100.0

(12月補正、1月補正、2月補正予算含みベース)

(単位：千円、%)

区 分	R5.当初 + R4.1補※ + R4.2補 C	R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※ D	比 較		R6.当初 + R5.12補(その4)※ + R5.2補(その2)※ 構成比
			増 減 D-C	増減率 (D-C)/C	
議 会 費	1,606,613	1,589,610	▲ 17,003	▲ 1.1	0.2
総 務 費	44,582,492	43,930,336	▲ 652,156	▲ 1.5	5.2
民 生 費	123,024,876	125,386,510	2,361,634	1.9	15.0
衛 生 費	85,764,718	30,614,166	▲ 55,150,552	▲ 64.3	3.7
労 働 費	1,493,059	1,646,606	153,547	10.3	0.2
農 林 水 産 業 費	38,893,644	42,095,264	3,201,620	8.2	5.0
商 工 費	17,419,769	12,664,904	▲ 4,754,865	▲ 27.3	1.5
土 木 費	99,201,929	108,689,136	9,487,207	9.6	13.0
警 察 費	39,202,352	45,545,074	6,342,722	16.2	5.4
教 育 費	160,757,827	169,566,304	8,808,477	5.5	20.2
災 害 復 旧 費	9,770,851	9,019,030	▲ 751,821	▲ 7.7	1.1
公 債 費	112,416,929	111,311,317	▲ 1,105,612	▲ 1.0	13.3
諸 支 出 金	126,508,078	135,266,750	8,758,672	6.9	16.2
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.0
合 計	860,693,137	837,375,007	▲ 23,318,130	▲ 2.7	100.0

※ 令和4年度1月補正予算は、公共事業のみ計上。

※ 令和5年度12月補正(その4)は公共事業のみを、令和5年度2月補正(その2)は国の経済対策にかかる事業のみを計上。

※ 構成比は、四捨五入によるため合計に合わない場合があります。

4. 公共事業等の状況

1 国補公共事業(流域下水道事業会計を含む)

※5年度当初上段()は令和4年度1月補正予算含み
 ※6年度当初上段()は令和5年度12月補正予算(その4)
 及び令和5年度2月補正予算(その2)含み

(単位:千円、%)

区 分		5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県 土 整 備 部	道路事業	(20,210,047) 14,756,030	(25,681,526) 15,056,630	(5,471,479) 300,600	(127.1) 102.0
	河川事業	(5,802,764) 2,905,087	(6,563,967) 2,900,887	(761,203) ▲ 4,200	(113.1) 99.9
	砂防事業	(4,105,580) 2,840,080	(4,799,266) 2,849,516	(693,686) 9,436	(116.9) 100.3
	海岸事業	(1,885,200) 1,254,200	(2,559,900) 1,294,900	(674,700) 40,700	(135.8) 103.2
	港湾事業	(1,630,240) 1,161,540	(1,632,550) 1,111,750	(2,310) ▲ 49,790	(100.1) 95.7
	都市計画事業	(1,871,150) 1,808,650	(1,951,316) 1,662,150	(80,166) ▲ 146,500	(104.3) 91.9
	流域下水道事業	(20,000) 20,000	(20,000) 20,000	(0) 0	(100.0) 100.0
	住宅事業	(272,996) 272,996	(272,996) 272,996	(0) 0	(100.0) 100.0
	一般会計 部計	(35,797,977) 25,018,583	(43,481,521) 25,168,829	(7,683,544) 150,246	(121.5) 100.6
	流域下水道事業	(8,706,018) 8,606,418	(8,087,381) 6,836,381	(▲ 618,637) ▲ 1,770,037	(92.9) 79.4
	部 計	(44,503,995) 33,625,001	(51,568,902) 32,005,210	(7,064,907) ▲ 1,619,791	(115.9) 95.2
	農 林 水 産 部	農業農村事業	(10,475,553) 6,156,298	(10,958,308) 6,281,353	(482,755) 125,055
漁業漁村事業		(2,999,241) 2,013,241	(3,177,595) 2,127,095	(178,354) 113,854	(105.9) 105.7
森林林業事業		(2,995,289) 2,764,489	(3,017,268) 2,765,268	(21,979) 779	(100.7) 100.0
部 計		(16,470,083) 10,934,028	(17,153,171) 11,173,716	(683,088) 239,688	(104.1) 102.2
合 計		(60,974,078) 44,559,029	(68,722,073) 43,178,926	(7,747,995) ▲ 1,380,103	(112.7) 96.9
うち、一般会計合計		(52,268,060) 35,952,611	(60,634,692) 36,342,545	(8,366,632) 389,934	(116.0) 101.1

2 県単公共事業(流域下水道事業会計を含む)

(単位:千円、%)

区 分		5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県 土 整 備 部	建設	(8,237,633) 8,237,633	(8,457,112) 8,457,112	(219,479) 219,479	(102.7) 102.7
	道路事業	(3,759,745) 3,759,745	(3,770,744) 3,770,744	(10,999) 10,999	(100.3) 100.3
	河川事業	(2,968,552) 2,968,552	(2,936,032) 2,936,032	(▲ 32,520) ▲ 32,520	(98.9) 98.9
	砂防事業	(416,000) 416,000	(383,000) 383,000	(▲ 33,000) ▲ 33,000	(92.1) 92.1
	海岸事業	(615,000) 615,000	(843,000) 843,000	(228,000) 228,000	(137.1) 137.1
	港湾事業	(318,000) 318,000	(306,000) 306,000	(▲ 12,000) ▲ 12,000	(96.2) 96.2
	災害関連事業	(28,000) 28,000	(65,000) 65,000	(37,000) 37,000	(232.1) 232.1
	都市計画事業	(132,336) 132,336	(153,336) 153,336	(21,000) 21,000	(115.9) 115.9
	維持	(16,134,017) 16,134,017	(17,127,917) 17,127,917	(993,900) 993,900	(106.2) 106.2
	調査	(128,550) 128,550	(86,253) 86,253	(▲ 42,297) ▲ 42,297	(67.1) 67.1
	その他	(275,824) 275,824	(276,882) 276,882	(1,058) 1,058	(100.4) 100.4
	一般会計 部計	(24,776,024) 24,776,024	(25,948,164) 25,948,164	(1,172,140) 1,172,140	(104.7) 104.7
	流域下水道事業	(137,957) 137,957	(293,003) 293,003	(155,046) 155,046	(212.4) 212.4
	部 計	(24,913,981) 24,913,981	(26,241,167) 26,241,167	(1,327,186) 1,327,186	(105.3) 105.3
農 林 水 産 部	農業農村事業	(1,243,072) 1,243,072	(1,185,059) 1,185,059	(▲ 58,013) ▲ 58,013	(95.3) 95.3
	漁業漁村事業	(314,247) 314,247	(200,538) 200,538	(▲ 113,709) ▲ 113,709	(63.8) 63.8
	森林林業事業	(2,086,899) 2,086,899	(2,058,933) 2,058,933	(▲ 27,966) ▲ 27,966	(98.7) 98.7
	部 計	(3,644,218) 3,644,218	(3,444,530) 3,444,530	(▲ 199,688) ▲ 199,688	(94.5) 94.5
合 計		(28,558,199) 28,558,199	(29,685,697) 29,685,697	(1,127,498) 1,127,498	(103.9) 103.9
うち、一般会計合計		(28,420,242) 28,420,242	(29,392,694) 29,392,694	(972,452) 972,452	(103.4) 103.4

3 直轄事業

(単位:千円、%)

区 分		5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県 土 整 備 部	道路事業	(14,578,085) 12,301,918	(14,235,418) 11,421,918	(▲ 342,667) ▲ 880,000	(97.6) 92.8
	河川事業	(3,828,136) 2,215,806	(3,966,129) 2,215,806	(137,993) 0	(103.6) 100.0
	砂防事業	(141,787) 100,667	(164,247) 100,667	(22,460) 0	(115.8) 100.0
	港湾事業	(388,593) 258,593	(33,893) 33,893	(▲ 354,700) ▲ 224,700	(8.7) 13.1
	公園事業	(21,412) 13,058	(21,412) 13,058	(0) 0	(100.0) 100.0
	部 計	(18,958,013) 14,890,042	(18,421,099) 13,785,342	(▲ 536,914) ▲ 1,104,700	(97.2) 92.6
農 林 水 産 部	土地改良事業	(369,965) 369,965	(660,018) 660,018	(290,053) 290,053	(178.4) 178.4
	部 計	(369,965) 369,965	(660,018) 660,018	(290,053) 290,053	(178.4) 178.4
合 計		(19,327,978) 15,260,007	(19,081,117) 14,445,360	(▲ 246,861) ▲ 814,647	(98.7) 94.7

4 災害復旧事業

(単位:千円、%)

区 分	5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県土整備部	(7,398,827) 7,398,827	(6,639,581) 6,639,581	(▲ 759,246) ▲ 759,246	(89.7) 89.7
農林水産部	(2,372,024) 2,372,024	(2,379,449) 2,379,449	(7,425) 7,425	(100.3) 100.3
合 計	(9,770,851) 9,770,851	(9,019,030) 9,019,030	(▲ 751,821) ▲ 751,821	(92.3) 92.3

5 受託公共事業

(単位:千円、%)

区 分		5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県土整備部	一般会計	(1,448,694)	(2,226,423)	(777,729)	(153.7)
		1,448,694	2,226,423	777,729	153.7
	流域下水道事業	(0)	(0)	(0)	-
	0	0	0	-	
	部 計	(1,448,694)	(2,226,423)	(777,729)	(153.7)
		1,448,694	2,226,423	777,729	153.7
農林水産部		(281,550)	(187,600)	(▲ 93,950)	(66.6)
		281,550	187,600	▲ 93,950	66.6
合 計		(1,730,244)	(2,414,023)	(683,779)	(139.5)
		1,730,244	2,414,023	683,779	139.5
うち、一般会計		1,730,244	(2,414,023)	(683,779)	(139.5)
		1,730,244	2,414,023	683,779	139.5

1～5 合 計

(単位:千円、%)

区 分	5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県土整備部	(97,223,510)	(105,097,172)	(7,873,662)	(108.1)
	82,276,545	80,897,723	▲ 1,378,822	98.3
うち、一般会計	(88,379,535)	(96,716,788)	(8,337,253)	(109.4)
	73,532,170	73,768,339	236,169	100.3
農林水産部	(23,137,840)	(23,824,768)	(686,928)	(103.0)
	17,601,785	17,845,313	243,528	101.4
合 計	(120,361,350)	(128,921,940)	(8,560,590)	(107.1)
	99,878,330	98,743,036	▲ 1,135,294	98.9
うち、一般会計	(111,517,375)	(120,541,556)	(9,024,181)	(108.1)
	91,133,955	91,613,652	479,697	100.5

(災害復旧事業・受託公共事業を除く)

(単位:千円、%)

区 分	5年度当初	6年度当初	増 減	対前年度比
県土整備部	(88,375,989)	(96,231,168)	(7,855,179)	(108.9)
	73,429,024	72,031,719	▲ 1,397,305	98.1
うち、一般会計	(79,532,014)	(87,850,784)	(8,318,770)	(110.5)
	64,684,649	64,902,335	217,686	100.3
農林水産部	(20,484,266)	(21,257,719)	(773,453)	(103.8)
	14,948,211	15,278,264	330,053	102.2
合 計	(108,860,255)	(117,488,887)	(8,628,632)	(107.9)
	88,377,235	87,309,983	▲ 1,067,252	98.8
うち、一般会計	(100,016,280)	(109,108,503)	(9,092,223)	(109.1)
	79,632,860	80,180,599	547,739	100.7

5. 令和6年度新規事業一覧(一般会計)

各記号の意味は、以下のとおりです。

「※」…一部新規を含むもの(事業費は新規分のみを計上)

「☆」…市町予算と関係があると考えられるもの

「◆」…令和6年度重点施策枠のもの(継続分は除く)

「□」…県民提案をふまえたもの

※事業費上段の()は令和5年度2月補正予算(その2)含みベース

(単位:千円)

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部 新規	市町 関連	重点 施策	県民 提案
1	総務部	10-2	行政サービス提供事業費	行政手続における県民の皆さんの利便性向上を図るため、「書かない窓口」の導入促進に向け、モデル市町を対象とした業務フローの改善に取り組むなど、市町の課題解決を支援します。	9,475	※		◆	
2	総務部	10-2	市町DX促進事業費	マイナンバーカードの利活用の促進に向け、市町と連携してカードの活用に係る他団体の先行事例を調査し、情報提供を行います。	381	※			
3	総務部	行政運営6	県庁DX推進事業費	業務効率化と生産性のさらなる向上を図るため、生成AIを安全に利用できる環境を整備します。	7,000	※		◆	
				総務部 計	16,856				
4	政策企画部	8-1	地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	若者の県内定着を図るため、募集定員の拡大など制度を充実させ、県内居住等を条件に奨学金返還額の一部(100万円を上限)を助成します。	52,502	※			
5	政策企画部	行政運営1	未来につながる平和発信事業費	令和7年度に戦後80年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。	5,674	※		◆	
6	政策企画部	行政運営1	プロモーション推進事業費	三重県全体の認知度向上を図るため、統一キャッチフレーズ等によるプロモーションを推進するとともに、効果的なプロモーションを行うために専門人材のノウハウを活用します。また、熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、全庁を挙げて首都圏の大規模集客施設等におけるプロモーションイベントを開催することにより、三重の魅力を総合的に発信します。	46,270	※		◆	
7	政策企画部	行政運営1	みえの未来を担う人材確保対策事業費	さまざまな分野における人材確保に向けた庁内の総合調整を効果的に行うため、必要な調査等を検討・実施します。	10,156			◆	
8	政策企画部	行政運営1	人口減少対策費	「三重県人口減少対策方針」に基づき、市町や企業等、さまざまな主体との連携により効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた調査・分析などを進めるとともに、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。	16,251	※		◆	
				政策企画部 計	130,853				
9	地域連携・交通部	9-1	特定振興地域推進事業費	宮川の流量回復について、宮川ダム直下から三瀬谷ダム間において、関係者から要望がある河川環境等について調査を行うとともに、利水者などの関係者や流域市町との意見交換を進めながら、より良い流況に向けて取り組みます。	18,000	※			
10	地域連携・交通部	9-1	地域活性化支援事業費	過疎地域等において、市町職員や集落支援員が住民主体の持続可能な地域づくりの手法を学ぶ研修や、地域課題解決に向けたアドバイザー派遣を実施します。	606	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
11	地域連携・交通部	9-1	地域おこし協力隊サポート事業費	協力隊のOB、OGによる中間支援組織が、「募集・受入時」、「任期中」、「退任後」のそれぞれの段階で隊員や市町をサポートできるよう、市町の伴走支援や隊員間のネットワークづくり事業を通じた支援、隊員の定住・定着に向けた相談員の育成に取り組めます。	7,000	※		◆	
12	地域連携・交通部	9-2	移住促進事業費	移住交流ポータルサイトの機能向上を図るとともに、市町や企業・団体と連携しながらプロモーションを強化します。	25,344	※		◆	
13	地域連携・交通部	9-2	移住者を受け入れる態勢の充実支援事業費	移住希望者の不安軽減や県内定着を図るため、市町が実施するお試し住宅の整備や県外からの移住者に対する空き家リフォーム費用の支援などを行い、移住者を受け入れる態勢の充実に取り組めます。	19,000	※	☆		
14	地域連携・交通部	9-3	南部地域活性化基金積立金	南部地域の振興に向け、複数市町が連携して取り組む事業を支援するとともに、関係部局と連携した若者の定着等に資する事業を実施するため、基金に積み立てを行います。	45,200	※	☆		
15	地域連携・交通部	9-3	南部地域における持続可能な第一次産業をめざして事業費	南部地域における副業のしくみづくりに向けて、南部地域の現状および農林水産業を副業として活用する先進事例を調査します。また、飲食店、百貨店のバイヤーや料理人に向けた、南部地域の特産品プロモーションを行います。	8,246			◆	
16	地域連携・交通部	9-3	南部の地域づくり連携推進事業費	南部地域振興プランにおけるめざす姿の実現に向けて、地域の活性化に資する取組を関係部局と連携して進めます。	2,250		☆		
17	地域連携・交通部	9-3	多様な人材が集う「賑わい」の維持・創出事業費	農林水産業や地域のお祭りのお手伝いをきっかけにした企業と地域との関係づくりに取り組むことで、地域の「賑わい」の創出につなげます。また、地域で活躍する人の取組発表や取組に対する意見交換を行う連続講座を開催することで、地域や世代の垣根を超えたネットワークを形成します。	10,509			◆	
18	地域連携・交通部	9-4	熊野古道世界遺産登録20周年事業費	熊野古道世界遺産登録20周年を記念し、スペイン・バスク自治州から巡礼道の保全関係者等を招いた国際シンポジウムを開催するほか、首都圏をはじめとした都市部でのプロモーション等を行います。また、奈良県・和歌山県等との広域連携による誘客促進に取り組めます。	33,677			◆	
19	地域連携・交通部	9-4	熊野古道伊勢路受入環境整備事業費	熊野古道周辺の宿泊施設の外国人対応力を強化し、宿泊施設、飲食施設等を一体的に案内する英語にも対応したWebサイトを構築するとともに、沿道の環境整備を行い、古道を安全・快適に歩ける環境を整備します。	41,500		☆	◆	
20	地域連携・交通部	9-4	熊野古道活用促進事業費	熊野古道を快適に歩けるよう、トイレ等の状況を調査し、仮設トイレを設置します。	9,174	※			
21	地域連携・交通部	9-4	Easy Access to 東紀州！プロジェクト推進事業費	熊野古道への来訪時における二次交通の利便性を向上させるため、運行ルートや手法について調査し、実証運行を実施します。	25,217	※			
22	地域連携・交通部	11-2	地域における移動手段の確保に向けた総合対策事業費	交通不便地域等における高齢者や若者の移動手段を確保するため、地域の実情やニーズの把握に努め、市町等の移動サービス導入に向けた取組について、調査から実証事業、定着まで切れ目なく支援するとともに、地域の特性などの状況に応じて、交通ネットワークの構築に取り組む市町を重点的に支援します。また、事業者や市町と連携して、運転士確保の取組を支援します。	128,930	※	☆	◆	
23	地域連携・交通部	11-2	鉄道活性化促進事業費	JR関西本線(亀山～加茂間)の維持・活性化のため、県、亀山市、伊賀市とJR西日本で構成する「関西本線活性化利用促進三重県会議」において、沿線府県やJR東海とも連携して、大都市と沿線地域を結ぶ列車の実証運行など、利用促進や利便性の向上に向けて取組を進めます。	22,000	※	☆	◆	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
24	地域連携・交通部	11-2	リニア中央新幹線関係費	「三重県リニア基本戦略(仮称)」をふまえ、より具体的な施策や事業に取り組むため、「みえリニア戦略プラン(仮称)」の策定に着手します。	20,447	※		◆	
25	地域連携・交通部	16-2	国民スポーツ・全国障害者スポーツ大会開催準備事業費	令和17年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の本県開催に向けて、調整、協議、情報収集等を行います。	754				
26	地域連携・交通部	16-3	地域スポーツ推進事業費	総合型地域スポーツクラブの質的充実のため、専属のクラブアドバイザーを設置するとともに、体験会や地区別研修会を開催し、中学校部活動の地域連携・地域移行の促進を図ります。	13,177	※			
27	地域連携・交通部	行政委員会	明るい選挙推進費	全体投票率と比較して低い傾向にある若者に選挙を身近に感じてもらうため、小学生から大学生等の各年代に向けた選挙啓発リーフレットを新たに作成し、配布することで、若者の投票率の向上を図ります。	5,122	※			□
				地域連携・交通部 計	436,153				
28	防災対策部	1-1	高圧ガス指導事業費	三重県石油コンビナート等防災計画の見直しに向け、石油コンビナート防災アセスメント調査を実施します。	14,670	※			
29	防災対策部	1-2	「みえ防災・減災センター」事業費	「みえ防災・減災センター」と連携し、昭和東南海地震から80年と「みえ防災・減災センター」設置10周年の機会を捉えたシンポジウムを開催します。また、令和6年能登半島地震の被災地の支援活動や調査を通じて得られる気づきも踏まえ、県の防災・減災対策について検証を行います。	7,591	※		◆	
30	防災対策部	1-2	地震対策推進事業費	南海トラフ地震の発生に備え、令和6年能登半島地震から得られる気づきも踏まえつつ、被害想定の見直しを行うとともに、「津波防災地域づくりに関する法律」に基づく「津波災害警戒区域」の指定に向けて必要な調査を実施し、県民の生命と財産を守るために必要な対応策を検討します。また、発災時に県災害対策本部を設置する県有施設や防災航空隊活動拠点等の災害リスクについて調査を行います。	121,000	※			
31	防災対策部	1-2	避難行動促進事業費	県民が外出先においても津波等から避難できるよう、三重県独自の防災アプリを開発して防災気象情報や避難所情報等の必要な情報を発信するとともに、県防災アプリを活用した県下一斉訓練等を実施し、アプリの普及促進を図ります。	16,042	※		◆	
				防災対策部 計	159,303				
32	医療保健部	2-1	がん予防・早期発見事業費	企業や団体等に対して、従業員のがん検診の受診勧奨に活用できる啓発ツールを提供し、職域におけるがん検診受診率向上に取り組めます。	619	※		◆	
33	医療保健部	2-1	がん医療基盤整備事業費	希少がん等の正確な病理診断を迅速に実施するため、遠隔での診断支援を可能とするための設備整備に対して補助を行います。	16,497	※			
34	医療保健部	2-1	がん患者支援事業費	終末期がん患者の地域での受入体制を強化するため、圏域ごとに「地域緩和ケアコーディネーター」の育成・配置を行うとともに、支援の谷間となっている、AYA世代のがん患者に対して在宅療養費の助成を行う市町を支援します。	9,644	※	☆	◆	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
35	医療保健部	2-1	医療DX基盤整備事業費	県内における医療機関間の医療情報連携を切れ目なく効果的・効率的に進めるため、全国の先進モデルとなる次世代の医療DXの基盤整備を支援します。	38,200				
36	医療保健部	2-1	医療施設等施設・設備整備費補助金	電子処方箋の活用・普及促進を図るため、病院、診療所が実施する電子処方箋管理サービス導入等に要する経費の補助を行います。	35,073	※			
37	医療保健部	2-1	地域医療対策事業費	へき地におけるオンライン診療のモデル構築をふまえ、導入を進める市町等を支援します。	7,500	※	☆	◆	
38	医療保健部	2-1	医師確保対策事業費	地域医療で活躍する医療従事者の紹介やホームページの刷新等により、県外在住の医師や医学生等への情報発信を強化するとともに、病院見学旅費や赴任手当の助成等により、即戦力となる医師等の確保を図ります。	14,400	※		◆	
39	医療保健部	2-1	看護職員確保対策事業費	看護職員の資質向上に向けて、特定行為研修修了者を増やすため特定行為に係る必要性や課題を分析するとともに、特定行為研修修了者の活動事例や、指定研修機関の指定等の申請手続きに関する説明会を行います。	5,511	※		◆	
40	医療保健部	2-1	薬局機能強化事業費	県内就業促進と資質向上を目的とする薬剤師の育成プログラムを策定するとともに、奨学金返還助成制度を構築します。また、県外の薬剤師・薬学生に向けて情報発信を行い、県内で働く薬剤師の確保につなげます。	4,250	※		◆	
41	医療保健部	2-1	子ども医療費補助金	子どもが必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業のうち、中学生年齢の入院医療費について補助を行います。	144,000	※	☆		
42	医療保健部	2-2	防疫対策事業費	新たな感染症への備えとして、新型コロナウイルス感染症に関するこれまでの取組をふまえ、医療機関等と協定を締結し、必要な医療提供体制を確保するとともに、施設・設備整備の支援や個人防護具の備蓄により、感染症への対応力を強化します。また、感染症の予防に関する職員研修を実施するとともに、IHEAT要員等による保健所の応援体制を整備します。	504,415	※			
43	医療保健部	2-3	在宅医療体制整備推進事業費	在宅医療体制整備の支援強化のため、医療従事者等の安全確保対策として暴力・ハラスメント対策研修や安全確保対策に講じるための費用の補助を行います。また、ACP(人生会議)に関する検討委員会を設置するとともに、専門職の人材育成や啓発用冊子の作成に取り組みます。	5,803	※			
44	医療保健部	2-3	三重県介護従事者確保事業費補助金	介護現場の生産性向上を図るため、「介護生産性向上総合相談センター(仮称)」を設置し、介護ロボット・ICTの導入、経営面での相談対応等に取り組みます。	15,000	※		◆	
45	医療保健部	2-3	外国人介護人材確保対策事業費	特定技能外国人を中心とした外国人介護人材の受け入れを促進するため、制度等に関する説明会を開催します。	3,956	※		◆	
46	医療保健部	2-4	三重とこわか健康推進事業費	健康に関心の薄い人も含めて、すべての県民が無理なく健康的な行動をとることができる環境を整備するため、産学官が連携した推進会議を開催するとともに、食環境づくりに関連する事業者に対し、事業への参画を働きかけます。	3,177	※			
47	医療保健部	3-4	薬事経済調査費	電子処方箋の活用・普及促進を図るため、薬局が実施する電子処方箋管理サービス導入等に要する経費の補助を行います。	48,721	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
48	医療保健部	13-1	地域自殺対策緊急強化事業費	児童・生徒の自殺予防のため、精神医療に係る専門的なアドバイザーを学校等に派遣します。	2,912	※			
				医療保健部 計	859,678				
49	子ども・福祉部	13-1	社会福祉法人等指導監査費	保育所等社会福祉施設における施設の適正な運営・サービスの質の確保を図るため、社会保険労務士の同行による専門的な知見に基づく指導監査を実施します。	2,039	※		◆	
50	子ども・福祉部	13-1	民生委員活動支援事業費	市町に対し、地域の実情や課題に応じて民生委員・児童委員の担い手確保対策に創意工夫を凝らして取り組む費用の一部を補助します。	10,800	※	☆		
51	子ども・福祉部	13-1	ひきこもり対策推進事業費	ひきこもり当事者や家族のニーズに即した支援につなげるための実態調査を実施し、次期計画策定の取組方向に反映させます。居住地に関わらず支援を受けることのできる広域的な支援体制づくりや、市町で養成されたひきこもりサポーターを対象にした研修会の開催に取り組めます。	12,783	※		◆	
52	子ども・福祉部	13-1	戦没者慰霊事業費	沖縄に設置している戦没者沖縄慰霊塔(三重の塔)の苑内について、より多くの方が慰霊式に参列できるよう慰霊式を行うスペースを広げるとともに、安全に配慮した環境整備を図ります。	8,439	※			
53	子ども・福祉部	13-2	障がい者相談支援体制強化事業費	強度行動障がい者を支援する施設等を集中的に訪問等してコンサルティングを実施し、適切なアセスメントと有効な支援方法の整理を行うことで、適切に対応できる支援スキルを持つ人材を増やし、施設職員等による虐待を未然に防止します。	8,785	※		◆	
54	子ども・福祉部	15-1	子どもの育ちの推進事業費	令和5年度に実施する三重県子ども条例に基づく調査結果や、国のこども大綱の内容をふまえるとともに、子ども・若者の意見を聴きながら、三重県子ども条例の改正および三重県こども計画(仮称)の策定に取り組めます。地域で活動する「子どもの居場所」に関わる民間団体と企業等が連携し、幅広い世代の交流や子どもの体験活動機会の確保を目的としたイベントの持続的な開催を促すため、イベント実施団体への開催費用に係る補助金を創設します。	21,466	※		◆	
55	子ども・福祉部	15-1	男性の育児参画普及啓発事業費	企業での育児休業取得が促進され、希望に応じて男性が育児休業を取得できる職場環境づくりや男性の育児参画にかかる機運を醸成することを目的に、「ファザー・オブ・ザ・イヤーinみえ」を開催し、企業における男性の育児参画の事例を募集・表彰するとともに、事例集の配布等を通じて広く周知啓発します。	2,580	※			
56	子ども・福祉部	15-1	子どもの貧困対策推進事業費	朝食の提供を実施する「子どもの居場所」運営団体等への補助事業により、経済的に支援します。	1,000	※			
57	子ども・福祉部	15-2	保育対策総合支援事業費	保育士の離職防止および保育所等の勤務環境改善を進めるため、保育所等に勤務する保育士等を対象としたアウトリーチ(相談支援)等を行うことにより、保育人材の確保等を図ります。	7,341	※		◆	
58	子ども・福祉部	15-2	保育専門研修事業費	本県において、不適切な保育の事案が明らかになったことを受け、その防止のための人権研修を新たに実施します。	1,394	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
59	子ども・福祉部	15-3	児童相談センター管理運営費	老朽化が著しい北勢児童相談所および一時保護所の建替えに向け、令和6年度に整備基本計画の策定に着手します。	3,086	※			
60	子ども・福祉部	15-3	児童一時保護事業費		3,250	※			
61	子ども・福祉部	15-3	児童虐待法的対応推進事業費	令和5年5月に発生した児童の死亡事案をふまえ、児相職員が指定する児童の状況確認を委託先を通して行う児童虐待進行管理モニタリング、在宅判断後等の児童の安全を見守る継続的アセスメントの構築、職員の総合判断力強化研修を実施します。 令和6年4月1日に施行される改正児童福祉法に対応するため、法的対応指導員(弁護士)の増員と児童相談所児童記録システムの改修を実施します。	46,196	※			
62	子ども・福祉部	15-3	市町児童相談体制支援推進事業費	市町との連携強化を図るため、児童相談センターに市町支援コーディネーターを配置します。 その他、改正児童福祉法に対応するため、各市町に配置されるこども家庭センター統括支援員の資質向上研修を実施します。	4,662	※			
63	子ども・福祉部	15-3	児童養護施設費	一時保護専用施設を有する児童養護施設等の負担軽減のため、補助者の雇上げ経費の支援を行い、児童養護施設等の体制強化並びに人材確保に繋がります。	20,775	※			
64	子ども・福祉部	15-3	家族再生・自立支援事業費	児童養護施設等への措置児童が意欲的に学べる環境を整備するため、入所する高校生の通塾費用について、国の支援に上乘せを行います。 児童虐待防止のための保護者支援事業として、保護者支援プログラム支援者向け講座、保護者支援プログラム(里親等向け)の実施および保護者支援プログラムトレーナー養成を行います。	8,588	※		◆	
65	子ども・福祉部	15-4	出産・子育て応援交付金	県が新たに開発した電子クーポンによる給付システムを運用し、応援ギフトの効率的な支給や市町の子育て施策の情報発信を支援します。	17,600	※			
				子ども・福祉部 計	180,784				
66	環境生活部	3-1	犯罪被害者等支援事業費	犯罪行為による死亡や重傷病等を負われたことに対する損害賠償請求について、消滅時効を延長させるため再提訴を行う費用を助成します。	660	※			
67	環境生活部	3-2	飲酒運転0(ゼロ)をめざす推進運動事業費	飲酒運転根絶に向けた啓発ツールの作成・配布を行います。	744	※		◆	
68	環境生活部	3-2	交通安全研修センター管理運営費	最新の道路交通法に準拠した運転シミュレーターへの更新を行います。	11,326	※			
69	環境生活部	3-2	交通弱者の交通事故防止事業費	横断歩道での歩行者優先や自転車の安全利用など重点テーマについて、テレビCMを用いた広報啓発を行います。 また、関係機関と連携しながら、自転車乗車用ヘルメットの着用について、ヘルメット着用を身近に感じ着用が繋がれるような啓発等を行います。	8,110	※		◆	
70	環境生活部	4-1	脱炭素社会推進事業費	国が新たに進める「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動(デコ活)」の県内での展開を図るため、事業者、市町等と連携し、「脱炭素につながる新しい豊かな暮らし方」に関する製品・サービス・情報を効果的・効率的に発信するとともに、自家消費型太陽光発電設備の導入促進など、社会実装につなげていきます。	25,122	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
71	環境生活部	4-2	災害廃棄物適正処理促進事業費	災害時に発生する廃棄物の迅速な処理に向け、現場対応力の向上および大量に発生する混合廃棄物等の広域処理応援体制の強化を図るため、発災時に住民が実際に廃棄物を搬入する仮置場候補地において、設置や運営の実地訓練を新たに実施するなど、人材育成を進めます。	6,710	※		◆	
72	環境生活部	4-2	CO2削減のための高度な技術を活用したリサイクル等促進事業費	プラスチックの高度なリサイクルを促進するため、事業者、市町と連携し、家庭等で使用した食品トレイを小売店等において高品質かつ効率的に回収し、再び食品トレイにリサイクルする「トレイトトレイ」のモデル事業を実施します。	11,000	※		◆	
73	環境生活部	4-4	海岸漂着物対策推進事業費	令和5年度末策定予定の「伊勢湾流域圏海洋ごみ対策推進広域計画(案)」により、三県で連携して実態調査を行うとともに県民による一斉清掃を実施し、実態調査結果や清掃活動結果をふまえた広域的な海洋ごみの発生抑制対策を実施します。	10,000	※		◆	
74	環境生活部	12-1	人権センター管理運営費	効果的な啓発を行うために、人権センター常設展示室の展示内容のリニューアルに向けた検討を進めます。	601	※		◆	
75	環境生活部	12-1	人権相談、調査・研究事業費	人権センターにおいて新たにSNSIによる人権相談を実施し、相談方法の拡充を図ります。	266	※		◆	
76	環境生活部	12-2	ジェンダーギャップ解消!! HAPPY☆CYCLE事業費	ジェンダーギャップ解消に向け、誰もが希望に応じた働き方ができ、家庭でも仕事でも活躍できる環境となるよう、県内企業と連携し、企業のトップ、リーダー層の意識啓発に向けた取組、意識・慣行に関する県民対象の調査、働く女性のロールモデルとの交流会等を実施します。	14,629			◆	
77	環境生活部	12-2	性犯罪・性暴力被害者支援事業費	未就学児童およびその保護者等に対し、プライベートゾーンおよび性被害者の相談窓口「よりこ」の周知を図るため、広報啓発チラシを作成し、県内の全幼稚園・保育園に配付します。	896	※		◆	
78	環境生活部	12-3	外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業費	日本語の支援が必要な地域を広くカバーするため、オンライン日本語教室をモデル的に実施します。	2,822	※		◆	
79	環境生活部	12-3	外国人住民の安全で安心な生活への支援事業費	医療機関における医療通訳の配置を促進するため、医療通訳の育成を行います。	1,853	※			
80	環境生活部	12-3	多文化共生がもつ力の活用事業費	多文化共生の気運醸成に向けた「三重県多文化共生フォーラム(仮称)」を開催します。	121	※			
81	環境生活部	14-5	私立学校不登校児童生徒支援事業費	不登校児童生徒の学びの機会確保のため、フリースクール等を利用する私立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。	900			◆	
82	環境生活部	15-1	私立高等学校等教育費負担軽減事業費	高等学校等就学支援金の上乗せ補助として、授業料を減免した学校法人に対して補助を行います。	58,644	※			
83	環境生活部	16-1	三重県文化振興基金積立金	令和14年度の県立美術館開館50周年に向け、子どもたちの豊かな感性や創造性を育むため、収蔵品等の充実を図る新たな基金の積立てに取り組みます。また、基金の積立てにおいては、クラウドファンディング等も活用することにより財源の確保に努めます。	30,000	※		◆	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
84	環境生活部	16-1	文化交流機能強化事業費	県立文化施設の開館周年記念事業の気運醸成と文化活動の活性化を図るため、次世代を担う子どもたちを主役として、ジュニア管弦楽団や児童合唱団などによる子どもたちのための県民参加型コンサートを実施します。	10,000	※		◆	
85	環境生活部	16-1	文化観光推進事業費	齋宮を核とした文化観光を本格稼働する取組として、齋宮の認知度向上のための情報発信、誘客促進、史跡公園内の周遊構築、新たな文化体験コンテンツの造成などを行い、齋宮の賑わいを創出します。さらに、県立文化施設を中核とした文化観光を他の地域にも展開していきます。	82,000			◆	
86	環境生活部	16-1	文化会館事業費	県総合文化センターの開館30周年を記念し、県民参加型の芸術公演を開催します。	18,700	※			
87	環境生活部	16-1	図書館管理運営費	県総合文化センター等の開館周年記念にあわせ、記念事業を開催します。また、さまざまな英語の本に触れる機会の提供や、英語によるおはなし会等を実施することで、子どもたちが英語に親しむ環境づくりを行います。	2,755	※		◆	□
88	環境生活部	16-1	総合博物館展示等事業費	開館10周年を記念し、三重の多種多様で豊かな自然や歴史・文化を紹介する特別な企画展や、県総合文化センターと連携し、子どもから大人まで楽しめる企画展を開催します。	47,522	※		◆	
89	環境生活部	16-1	美術館展示等事業費	各館で実施される開館周年企画展と連携して、子ども向けのアートワークショップイベントを開催します。	646	※		◆	
90	環境生活部	16-1	齋宮歴史博物館展示・普及事業費	開館35周年を記念し、源氏物語を主題とする美術作品等を展示する企画展や、中世の齋宮をテーマに最新の研究成果に基づき齋王制度のありようを紹介する特別展を開催します。	9,296	※		◆	
				環境生活部 計	355,323				
91	農林水産部	6-1	大阪・関西万博を見据えた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業費	料理人・バイヤー等への影響力が強い人材と連携したプロモーションや、航空事業者と連携したイベント等により販売チャンネルの拡大を推進します。	1,872	※			
92	農林水産部	6-1	未利用食材を活用した「みえの食」魅力発信事業費	県内の規格外農産物や未利用魚類等の有効活用に向け、学校給食従事者や生産者、食品関連事業者等と連携し、学校給食等における活用促進や食育に取り組みます。また、県内のホテルや旅館、食品関連事業者等と連携し、新たな商品やメニューの開発に取り組みます。	9,774				□
93	農林水産部	6-1	アグリビジネスプラン支援事業費	意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規の独立・自営就農者等を対象に、まとまった農地の確保を支援します。また、経営の早期確立が可能となるよう、収益確保に向けた販売戦略の策定支援などに取り組みます。	7,750			◆	
94	農林水産部	6-1	気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業費	水田における気候変動への対応や環境に配慮した持続的な取組の拡大に向け、夏季の高温下でも登熟性に優れるなど高温耐性があり、環境に配慮した「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」に取り組んでいる県産ブランド米「結びの神(三重23号)」の生産拡大に取り組みます。	8,170			◆	
95	農林水産部	6-1	果樹輸出産地強化支援事業費	果樹産地の振興に向け、スマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を支援するとともに、国外輸送時における果実の品質低下の原因究明・課題解決を図ることにより、輸出に対応した持続的な果樹生産の推進に取り組みます。	18,680			◆	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
96	農林水産部	6-1	伊勢茶の文化・伝統伝導事業費	消費者に選ばれる伊勢茶の実現に向けて、航空事業者や観光事業者、教育関係機関と連携し、800年以上にわたる歴史を中心とした伊勢茶の特長を伝えるトピックスを創出し、さまざまな媒体を通じて情報発信します。	10,000			◆	
97	農林水産部	6-1	外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業費	飲食事業者に対し、伊勢茶の茶葉や共通キャンペーン資材を提供する「伊勢茶利用加速化キャンペーン」を展開することにより、伊勢茶のメニュー化の促進を図り、消費拡大につなげます。	5,000				
98	農林水産部	6-1	花き花木普及拡大促進事業費	県産花き花木の生産振興に向けて、「花とみどりの三重づくり条例」に基づき、学校等における「花育」の推進、展覧会や品評会への出展・出品支援および県内外の観光客に向けた飾花展示による県産花き花木のPR・消費拡大に取り組めます。	8,189				
99	農林水産部	6-1	飼料の自給体制構築事業費	県内で生産された飼料用トウモロコシやエコフィード等を用いて、必要な飼料の多くを地域内で賄うことができるモデル農家を育成します。	2,303	※		◆	
100	農林水産部	6-1	国内資源循環推進事業費	国際情勢に左右されにくい安定的な国内資源を活用した肥料の供給と持続可能な農業生産の実現に向けて、農業系排水から発生する汚泥由来肥料の利用拡大を図ります。	7,000			◆	
101	農林水産部	6-2	災害に強い森林再生事業費	造林未済地やシカの食害・気象害等により被害を受けた森林を早期に回復するための植栽、下刈り、獣害防止施設等の整備や、造林地でのシカの食害対策を強化するための支援を実施します。	75,447		☆		
102	農林水産部	6-2	みえスマート林業躍進事業費	スマート林業の現場実装を加速化するため、スマート技術の導入について先導的な役割を果たすコア技能者を育成するとともに、「みえスマート林業推進協議会」の開催を通じて、コア技能者間の連携強化やスマート技術の横展開に取り組めます。	5,549			◆	
103	農林水産部	6-2	みんなで取り組む三重の森づくり推進事業費	県民の森林を育む意識の醸成や森づくり活動を促進し、全国植樹祭の令和13年度招致に繋げるため、森林フェスタの開催や森づくり活動を希望する企業と森林のマッチングを行います。また、企業や教育関係者等で構成する「三重の森づくりネットワーク」を構築するなど、さまざまな主体による三重の森づくり運動を展開します。	10,819	※			
104	農林水産部	6-3	漁業の担い手確保事業費	新たな担い手の就業・定着を促進するため、漁業経営体に対して、社会保険労務士や中小企業診断士などの専門家を派遣し、漁業現場における就労環境の改善を図ります。	1,340	※			
105	農林水産部	6-3	伊勢湾地区における漁家の収入安定対策事業費	中部国際空港沖公有水面の埋立による漁業経営への影響を緩和するため、漁協や漁業者の経営強化に繋がる資材購入や設備導入等を補助します。	25,100				
106	農林水産部	6-3	「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業費	気候変動に伴う高水温化により増加している魚病被害の軽減等を図るため、水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立に取り組めます。	41,133			◆	
107	農林水産部	6-3	環境変化に対応した海女漁業推進事業費	海女漁業が高水温化などの環境変化による資源減少に対応して存続できるよう、サザエおよびサガラの種苗生産やアワビの放流等の技術開発に取り組めます。	4,228			◆	
108	農林水産部	6-4	多面的機能支払事業費	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動に取り組む組織に対し、地域内外の学校や企業の人材の参画を促し体制強化に取り組めます。	5,000	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
109	農林水産部	13-2	農林水産連携の新たなパートナーシップ構築事業費	農林水産連携の取組のさらなる理解促進を図るため、SDGsに資する取組を進める企業等への普及啓発を実施します。さらに、農林水産連携に取り組み福祉事業所や農林水産事業者と、企業・子ども食堂をマッチングし、社内販売、食堂、イベント等において、生産された商品の利用を促進します。	5,443			◆	
				農林水産部 計	252,797				
110	雇用経済部	5-3	戦略的営業活動展開推進事業費	海外フェアの開催により、みえの食の魅力を観光情報と併せて発信します。また、他県と連携したフェアの開催により、料理人同士の技術交流を図るとともに、三重の食を県内外に情報発信します。	8,954	※			
111	雇用経済部	5-3	大阪・関西万博を契機とした関西圏プロモーション強化事業費	2025年大阪・関西万博会場内での県主催催事等の実施に向け、企画・検討を行います。また、県内の子どもたちが万博会場でSDGsや世界の文化などについて学ぶ校外学習等を支援します。	32,669	※			
112	雇用経済部	5-3	県産品海外展開推進事業費	海外に向けた県産品の販路展開を新たにスタートする事業者を伴走支援することで、海外展開する事業者のすそ野を広げ、県産品の海外展開を後押しします。	4,997				
113	雇用経済部	5-3	食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業費	県産品の更なる輸出拡大のため、食品製造事業者等からなる輸出産地による輸出事業計画の策定、実行、商流構築の実施等の取組を支援します。	5,500	※			
114	雇用経済部	5-3	伝統産業の原材料確保対策支援事業費	原材料の価格高騰などの影響を受けている伝統産業事業者等を支援するため、代替原材料の確保や調達ルートの調査および商品化に向けた研究・試作等の取組に対する補助を行います。	10,000			◆	
115	雇用経済部	7-1	国内販路開拓支援事業費	専門家の指導力を活用し、県内企業のデジタル化による営業力の強化を図るよう、商工団体等と連携して取り組みます。	4,853	※			
116	雇用経済部	7-1	副業・兼業人材活用促進事業費	首都圏等の都市部に勤務するDX人材等の副業・兼業人材の活用に係る経費の一部(人材紹介会社への紹介手数料、首都圏等から県内企業への移動費)を補助することで、DX推進の取組が遅れている県内中小企業が、DX推進・デジタル化に取り組むなど、事業再構築、経営向上を図ることができるよう支援します。	8,783			◆	
117	雇用経済部	7-1	県外専門人材確保支援事業費	県内中小企業・小規模企業が、自社の事業分野における専門的な知識・経験を有する人材を、U・I・Jターンにより雇い入れ、活用する取組を支援します。	20,861				
118	雇用経済部	7-1	起業支援事業費	県外から移住し、デジタル技術を活用した地域課題の解決を目的とした起業等をする者に対して起業等に必要な経費の一部を補助するとともに、事業の立ち上げ・成長に向けた経営面等に係る伴走支援を行います。	14,151			◆	
119	雇用経済部	7-2	CN・EV化等に係る成長産業推進事業費	カーボンニュートラルやEVの普及等、社会経済情勢の変化に対応し、自動車部品関連企業をはじめとする県内ものづくり中小企業の競争力を維持・強化するため、各企業の新分野進出や業態転換、事業再構築およびエネルギー生産性向上等の取組を支援します。	30,959			◆	
120	雇用経済部	7-2	次世代自動車開発支援事業費	脱炭素エネルギーとして有力視されている水素の県内における普及・活用を図るため、民間事業者が県内に設置する燃料電池自動車用水素供給設備(水素ステーション)の整備を補助制度により支援します。	57,500	※			

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
121	雇用経済部	7-2	ものづくり中小企業の競争力強化支援事業費	県内ものづくり中小企業等が、社会経済情勢の変化に的確に対応し、競争力の強化を図っていくため、工業研究所に開発製品の性能等を評価する機器を導入し、技術的な支援を行うとともに、自社の強みを生かした事業拡大等を支援します。また、電気自動車への転換などによる影響等を把握するため、県内ものづくり中小企業の動向調査・分析等を行います。	71,041				
122	雇用経済部	7-2	工業研究所整備事業費	工業研究所が、カーボンニュートラルやDX等の新たな課題に取り組む企業の支援機能を強化・拡充しながら、引き続き技術的支援サービスを提供できるよう、工業研究所の機能強化・建替えに関する検討・整備を進めます。	61,498				
123	雇用経済部	7-2	カーボンニュートラルコンビナート(CNK)推進事業費	カーボンニュートラル社会実現に貢献するとともに競争力を強化し、地域産業・経済の持続的発展につなげていくため、四日市市や中部圏等と連携し、水素・アンモニア、バイオマス由来燃料等のサプライチェーン構築や、商用トラック等の水素モビリティの普及・展開に向けた可能性調査や実証事業等を通じて、コンビナート企業をはじめとする県内企業等のカーボンニュートラル化の取組を促進させます。	16,982			◆	
124	雇用経済部	7-2	洋上風力発電に係る新たな産業創出の可能性調査・検討事業費	カーボンニュートラルの実現に向けて、国が再生可能エネルギーの主力電源化の切り札と位置付けている洋上風力発電事業について、県内の地域特性の把握や評価を行いつつ、他地域の動向や県内経済波及効果等について関係団体と情報共有を図ります。	7,000			◆	
125	雇用経済部	7-3	半導体産業投資促進事業費	学生が半導体産業を理解し、興味をもってもらうため、小中学校の授業でも利用可能な動画を作成します。	4,092	※		◆	
126	雇用経済部	7-4	県内中小企業海外展開促進事業費	三重県がこれまで連携してきた海外政府(タイ工業省、タイ投資委員会等)との関係強化を促進するとともに、県内企業の海外展開の現地でのサポートを強化するため、タイにおいて産業コーディネーター機能を確保します。	9,954	※			
127	雇用経済部	8-1	若者の地元就職促進・定着支援事業費	県外在住の転職潜在層を対象に、「三重県で暮らし、働く魅力」を発信するとともに、オンライン県内企業見学会や県内企業との交流会を開催します。また、県内企業を対象に、中途採用のメリットやノウハウを伝えるためのセミナーを実施します。 さらに、非正規雇用労働者や無業者等を対象に、就労支援情報を効果的・効率的に発信することで、相談者自らが望む形態での就労実現につなげます。	9,000	※		◆	
128	雇用経済部	8-1	選ばれる県内企業発信支援事業費	県内企業に、採用活動に関するノウハウ等があるアドバイザーを派遣するとともに、都市圏で行われる合同企業説明会への出展など実践の場を提供します。 また、若者をはじめとする県内外の求職者が、求職時の企業選びにつながるような動画を作成し、合同企業説明会やSNSなどで広く発信します。	10,000				
129	雇用経済部	8-2	働き方改革総合推進事業費	県内企業における休みやすい職場づくりのきっかけとなるよう、休暇取得の必要性や先進企業の事例等を紹介するセミナーを開催します。 また、取組を進めようとする企業に対し、アドバイザーを派遣し、企業ごとに個別の支援を行うとともに、派遣企業による成果共有会を開催することで、他企業への横展開を図ります。 さらに、男女がともに働きやすい職場づくり、男性の育児休業及び介護休業の取得促進に取り組む中小企業に対して奨励金を支給することにより、県内企業における働き方改革を推進します。	22,582	※			
130	雇用経済部	8-2	女性の県内就労総合推進事業費	これから就活を始める三重県出身の女子学生等を対象に、就活の進め方や三重県企業の調べ方等をテーマとしたセミナーを開催します。 また、県外在住の女子学生等(社会人含む)を主な対象として、三重県へのU・ターン就職意欲を喚起するため、「仕事」と「推し(趣味等)」を両立し、「自分らしく」三重県で楽しみ、働く女性を講師としたセミナーや座談会等を開催します。	5,000	※		◆	
131	雇用経済部	8-2	多様な人材の就労支援事業費	労働力不足への対応に課題を抱える企業に対して、社会保険労務士等によるアドバイザーを派遣し、企業の状況やニーズ等をふまえ、高齢者や外国人材などの多様な人材の受け入れや定着支援を行うための助言・指導等を行います。	7,986			◆	
132	雇用経済部	8-2	労働者協同組合活用促進モデル事業費	市民や働く者が自ら出資して事業・経営を主体的に担う、協同労働という新しい働き方を可能とする「労働者協同組合」が設立できるようになったことをふまえ、労働者協同組合の特色、地域課題解決の事例等を幅広く周知し、創意工夫ある地域の取組を支援します。	3,350				

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
133	雇用経済部	8-2	外国人材確保支援事業費	将来の幹部候補生や企業の生産性向上等の業務を担う高度外国人材の採用をめざす県内中小企業等を支援するため、海外において合同面接会を開催し、現地の大学生等と県内企業とのマッチング機会を創出します。	23,185			◆	
134	雇用経済部	8-2	はじめての障がい者雇用支援事業費	障がい者雇用の経験の少ない企業に対し、障がい者雇用の専門家をコンサルタントとして派遣し、業務切り出しや受入環境整備など、それぞれの企業に寄り添った伴走支援を行います。	6,056			◆	
135	雇用経済部	10-1	DX人材育成推進事業費	中小企業のデジタル化を加速するため、リスキリング事業を実施するとともに、専門家の支援によるDX促進モデルを共有し、企業のDX推進を支援します。	23,752	※		◆	
136	雇用経済部	10-1	スタートアップ支援事業費	プラットフォーム参画機関等が行う支援プログラム等の情報発信を行うとともに、インキュベーションマネージャーを設置し、県内各地の創業支援施設と連携して、分散・ハイブリッド型のスタートアップ支援拠点の形成を進めます。	12,467	※		◆	
137	雇用経済部	10-1	空の移動革命促進事業費	空の移動革命を促進するため、県内外の関係者が空飛ぶクルマの事業化に向けた調整・検討を行う場を設置するとともに、県内で商用運航をめざす民間事業者が行う、安全・安心な運航のために必要となる調査等経費の補助を行います。	21,369	※			
				雇用経済部 計	514,541				
138	観光部	5-1	観光産業人材確保・育成事業費	旅行者よし、事業者よし、地域住民よしの持続可能な観光地の実現には、観光産業の土台である人材の確保が不可欠であるため、観光事業者特化型の就職説明会を開催するなど、観光事業者の人材確保に取り組みます。	32,304				
139	観光部	5-1	観光産業生産性向上推進事業費	観光産業が抱える生産性の低さや人手不足等の課題解決に向け、観光事業者の実態の把握に取り組むとともに、生産性向上に向けたコンサルティングを行い、観光事業者の経営力向上や働きやすい職場づくりを支援します。	34,227				
140	観光部	5-1	観光産業魅力発信事業費	観光業界で働く従業員目線の働きがいや、観光が経済・社会・環境の各方面で地域に貢献していること等、SNS等を活用して観光産業の様々な魅力を発信することでイメージアップを図り、将来的な担い手の確保に取り組みます。	5,476				
141	観光部	5-1	拠点滞在型観光推進事業費	観光地づくりに意欲的に取り組むDMO等が行う旅行者の滞在・周遊拠点となる宿泊施設及び観光案内の充実に向けた取組や、歴史・文化・自然など三重ならではの観光資源を生かした滞在型の観光コンテンツ開発に加え、販売提供体制の構築や地域ブランディングなどの取組を支援します。	565,288	※		◆	
142	観光部	5-1	観光客受入環境整備事業費	国内外の旅行者が快適かつ便利に滞在できる環境を整えるため、バリアフリー観光の推進や高付加価値旅行者向けのヘリコプター活用を検討するとともに、熊野古道伊勢路におけるインバウンドを含めた受入環境の充実などに取り組むほか、新たな上質な宿泊施設の誘致に向けた適地調査に取り組めます。	43,934	※			
143	観光部	5-1	全県DMO経営基盤強化事業費	全県DMOである三重県観光連盟が観光地経営の司令塔としての役割を担うため、令和5年度に実施された三重県観光連盟のあり方検討の結果をふまえ、まず、新たにインバウンド向けプロモーション業務を推進する体制を整備するとともに、地域DMOへの支援業務を着実に実施できるよう基盤強化を図ります。	88,786	※		◆	
144	観光部	5-1	みえの風土を活用した観光推進事業費	本県の豊かな自然を生かしたインバウンド誘客の方向性を調査するとともに、高付加価値旅行者の多様なニーズに対応できるプロフェッショナルなガイドを確保するため、高度な外国語能力や三重の観光に関する質の高い知識を有する全国通訳案内士等を対象にスキル向上を目指す研修プログラムの策定及び実践を行います。	27,644				

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
145	観光部	5-2	観光戦略費	三重県観光振興基本計画に基づき、県民や多くの関係者とともに観光事業の推進を図るため、観光関係者会議にて有識者からご意見をいただき、課題解決に向けた方向性を検討します。	5,187	※			
146	観光部	5-2	観光データ調査事業費	観光事業の推進を図るため、観光動向の分析に必要なインバウンド実態調査を実施します。また、観光産業によって生まれる経済効果をさらに高めるため、域内調達率を調査し、現状を把握・分析したうえで、域内調達率を向上させる施策について検討します。	15,844	※			
147	観光部	5-2	みえ観光の産業化推進事業費	三重県が観光地として選ばれ、観光入込客数および観光消費単価の増加につなげていくため、首都圏等大都市圏の比較的消費単価の高い層を対象としたプロモーションや、熊野古道世界遺産登録20周年を契機とした誘客・周遊を促す各種取組等を実施します。	57,902	※		◆	
148	観光部	5-2	海外MICE誘致促進事業費	国内外で開催されるMICEに関する商談会に出展してセールス活動を行うとともに、MICEの市場動向や必要な受入環境等について調査します。	15,471	※		◆	
149	観光部	5-2	高付加価値旅行者層誘致促進事業費	三重県が強みを有する市場に対して、新たに高付加価値旅行者層の誘致に特化したセールスレップ(営業代理人)を設置します。	14,883	※		◆	
150	観光部	5-2	プラス三重旅促進事業費	ゴールデンルートと言われる東京-大阪間や関西圏を中心に周遊する外国人旅行者および、F1日本グランプリを目的に来訪する外国人旅行者に対し、三重県への周遊・宿泊を促進するため、情報発信や旅行商品の造成等に取り組めます。	42,033	※			
				観光部 計	948,979				
151	県土整備部	11-1	街路樹跡花とみどり活用事業費	街路樹跡に草花苗を植えて花とみどりを活用することにより、人の癒しとともに景観の形成を図ります。	1,035				□
152	県土整備部	11-3	公営住宅管理事務費	県営住宅の空き住戸を移住者向け住宅・移住お試し住宅に活用するため、修繕・改修を行います。	19,000	※			
153	県土整備部	行政運営7	三重県建設産業活性化プラン推進費	三重県建設産業活性化プランの取組内容を推進していくために、建設業の魅力発信や建設系資格取得の支援、業務の効率化・分業化を図るためのDX化(バックオフィス等)を促進します。また、より実態にあった取組を実施していくため、アンケート調査を実施し、取組の効果を検証していきます。	9,194			◆	
				県土整備部 計	29,229				
154	警察本部	3-1	テロ等対策費	令和7年に第44回全国豊かな海づくり大会が開催されるため、警備に必要な諸準備を進めます。	7,339				
155	警察本部	3-1	少年警察費	虐待等を受ける危険性のある母子への支援のため、緊急通報装置の貸出を実施するほか、被害聴取における子どもの心理的負担の軽減等のための司法面接に関し、職員に対する研修を実施します。	3,588	※			
156	警察本部	3-1	情報技術解析推進事業費	情報技術解析能力の向上、犯罪の早期検挙のため、情報技術の解析に用いる高度な解析用資機材の新規導入に取り組めます。	75,528				

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
157	警察本部	3-1	サイバー犯罪対処能力向上事業費	サポート詐欺からの被害を防止するため、広報啓発映像を作成し、対処方法等について周知を図ります。 また、サイバーパトロール支援システムを導入し、犯罪実行者募集情報などインターネット上の違法情報・有害情報を効率的に収集分析することで、サイバー空間の浄化を図ります。	1,617	※			□
158	警察本部	3-1	特殊詐欺被害防止対策事業費	高齢者等の特殊詐欺の被害防止を図るため、特殊詐欺の手口や危険性を正しく理解してもらうための寸劇を実施します。また、現在実施している自動通話録音警告機の無償貸与事業で、機器を現行機へ更新して事業継続するほか、講話等さまざまな機会を捉えて、防犯機能付き電話機の体験用資機材を活用し、実際に高齢者等に体験してもらうことで、防犯機能付き電話機等の設置促進を図ります。	10,030	※		◆	□
159	警察本部	3-1	警察広報推進費	子ども達に警察という仕事に興味・関心を持ってもらうため、新たに広報啓発物品を作成し、社会見学等に訪れた児童等に配布します。	2,244	※			□
160	警察本部	3-2	交通警察費	AIが事故発生予測を行う「事故発生リスクAIアセスメント」サービスを導入し、AIが瞬時に抽出した顕在的、潜在的な事故発生予測を活用するとともに、従来の事故分析の精度を上げ、より効果的な事故防止対策に繋がります。	3,500			◆	
				警察本部 計	103,846				
161	教育委員会	12-1	「人権が尊重される三重」をつくる子どもサミット事業費	「人権が尊重される三重」をつくる主体者の育成を図るため、異校種の子どもたちが集まり、各校、各地域で取り組んだ人権学習や地域に人権尊重の意識を広める教育活動の成果を発表するとともに、差別を解消するために自分たちができることを話し合う子どもサミットを開催します。	2,560				
162	教育委員会	14-1	道徳教育総合支援事業費	児童生徒の自己肯定感の向上を通じていじめや暴力をなくすため、小学3・4年生を対象としたいじめ予防プログラム実証研究を新たに行い、その成果を県内小学校に横展開します。	5,996	※		◆	
163	教育委員会	14-1	学力向上推進事業費	授業力向上アドバイザーを派遣して、若手教員等の授業や校内研修への指導・助言を行うとともに、複数の学校の若手教員等が学校の垣根を越えて学び合う仕組みを構築します。	12,199	※		◆	
164	教育委員会	14-1	みえ子どもの元気アップ部活動充実事業費	中学校における休日の運動部活動の地域連携・地域移行について、拠点型での合同部活動等の取組を進める市町を支援します。また、指導者の質の向上を図るため、JSPO公認指導者資格を取得するための新たな研修会を実施します。	6,553	※	☆	◆	
165	教育委員会	14-1	子どもと本をつなぐ環境整備促進事業費	早期からの読書習慣の形成に向けて、企業や団体等の多様な主体が連携・協働するネットワークを構築することで、社会全体で読書活動を推進する気運を醸成するとともに、子どもが読書に親しむ機会の拡充を図ります。	3,997	※		◆	
166	教育委員会	14-1	自己肯定感を涵養する教育推進事業費	子どもたちの学ぶ楽しさや分かる喜び、「自分も一人の人間として大切にされている」という実感につながる指導を行うことができるよう、モデル校において効果的な授業づくりや校内研修等の取組を進めることで、教職員の資質向上を図ります。また、自己肯定感の涵養に資する実践等について、教職員を対象とした研修を実施するとともに、すべての公立学校の校長等を対象とした講演会を開催します。	1,388			◆	
167	教育委員会	14-2	地域とつなぐ職業教育充実支援事業費	先進的な取組を行う企業等との連携により、プログラミングやAI、ARを活用した学習、実社会の課題解決につながる取組を進め、DX人材育成プログラムを開発し、その学習効果を検証します。	12,482	※		◆	
168	教育委員会	14-2	高等学校学力向上推進事業費	生成AIの学校現場での活用にかかる知見を蓄積するため、パイロット校において、生成AIを活用した教育活動を試行します。さまざまな分野で活躍する著名人による講演・座談会等を実施することで、志を持ち可能性に挑戦するリーダーの育成をめざします。	9,693	※		◆	

番号	部局名	施策	細事業名称	事業概要(新規・一部新規の事業部分のみ)	事業費	一部新規	市町関連	重点施策	県民提案
169	教育委員会	14-2	次代を担う社会の担い手育成支援事業費	高校生が自ら考え、自分の力で社会問題を解決できるという主権者としての感覚を育みます。モデル校において、有識者やコーディネーターの助言を得ながら、主権者教育モデルプランを策定するとともに、政治的中立性を確保しつつ、主権者教育に取り組めるような好事例を構築し、その成果を県内高校に広く周知します。また、校種・学校の枠を超えた生徒たちが集い、考え、話し合うワークショップを実施します。	2,893			◆	
170	教育委員会	14-2	郷土を題材とした学習活動推進事業費	小中学校のモデル校において、地域企業等と連携しながら、地域における社会的課題等の解決方法を考える協働的な学習を進めるとともに、地域で活躍する人びとの魅力に触れる機会を創出します。また、モデル校の取組を県内に広く発信する合同成果発表会を実施します。小中学生が県内の観光地を訪問し、大学生のサポートを受けながら、実践的な英語でALTとコミュニケーションをとるイベントや海外の生徒と英語でコミュニケーションをとるオンライン交流授業を実施します。	14,975			◆	□
171	教育委員会	14-4	いじめ対策推進事業費	小学校高学年の児童が社会性や規範意識を高め、いじめをなくそうとする行動につなげられるよう、弁護士によるいじめ予防授業の教材を作成し、教材を活用した授業をすべての小学校で行うための教職員研修を実施します。保護者や県立学校からの相談に応じるいじめ問題対応サポーターを任用し、きめ細かな支援を行います。	6,838	※		◆	
172	教育委員会	14-5	夜間中学設置準備事業費	令和7年4月の夜間中学開校に向け、多様なニーズに対応できる教育内容等について検討するため、先行事例の調査研究を行うとともに、設置場所となる施設の大規模改修や備品購入のほか、広報や生徒募集等、必要な準備を行います。また、学齢期の不登校生徒を対象とした「学びの多様化学校」の指定に向けた準備を行います。	431,573				
173	教育委員会	14-5	不登校対策事業費	不登校児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境を整備するため、新たに校内教育支援センターを設置する中学校の環境整備や、指導員を活用した校内教育支援センターの運営を支援します。また、不登校児童生徒の学校外の居場所として大きな役割を担っているフリースクール等を利用する公立学校の児童生徒への経済的な支援を行います。	(20,067) 15,067	※		◆	
174	教育委員会	14-6	「みえの未来を創る」教員の魅力発信・環境整備事業費	保護者や地域からの過剰な苦情や不当な要求など、学校だけでは解決が難しい事業の解決を支援するため、学校管理職OB等が務める学校問題解決支援員を県教育委員会事務局に配置します。教員不足に対応するため、教員免許状を所有しているが教職に就いていない者に対し、教職の魅力を発信し、教職に就く不安を解消するための相談会を開催するとともに、対象者の掘り起こしのための広報を行います。また、教員採用のためのツールとして、パンフレットや動画を作成します。	7,482			◆	
175	教育委員会	14-6	学校における働き方改革推進事業費	教頭の学校マネジメント等にかかる業務を専門的に支援する教頭マネジメント支援員を小中学校(大規模校等6校程度)に配置します。	23,467	※			
176	教育委員会	14-6	高等学校活性化推進事業費	令和7年度に開校する紀南地域新高校が、過疎化や少子化が進む紀南地域における唯一の高校として、地域課題解決を含めた魅力ある学びを提供できるよう、2校舎が一体となった活動や連携した授業等にかかる研究を進めます。令和6年度から募集停止となる南伊勢高校南勢校舎の在校生の度会校舎への移動手段を確保します。	29,900			◆	
177	教育委員会	14-6	教職員研修事業費	新規採用者が教育実践への意欲と自己肯定感を高めることができるよう、新規採用者が自ら学べるオンデマンド研修用コンテンツを作成します。管理職の若年齢化やコロナ禍に着任したことによる経験不足等の課題を解決するため、従来の新任管理職研修に加えて、2、3年目の管理職等を対象に時代や社会の変化に対応したマネジメント研修を実施します。	6,461	※		◆	
178	教育委員会	14-6	公立学校情報機器整備基金積立金	公立小中学校および特別支援学校小中学部の1人1台端末の計画的な更新に要する財源を基金として造成します。	(3,343,314) 2,222,271		☆		
179	教育委員会	14-6	教育課程等研究支援事業費	公立小中学校の1人1台端末の計画的な更新を進めるため、共同調達に関する会議体を設置運営するとともに、市町に補助を行います。	502,240	※	☆		
				教育委員会 計	(4,444,078) 3,318,035				
				合 計	(8,432,420) 7,306,377				

6. 令和6年度当初予算 知事査定事業一覧表

(単位:千円)

部 局 名	項 目	事業費			査定の考え方
		要求額 ①	知事査定結果 ②	査定額 (②-①)	
県土整備部	公共事業	73,768,339	73,768,339	-	要求どおり認める。
農林水産部	公共事業	17,845,313	17,845,313	-	要求どおり認める。
地域連携・交通部	移住者を受け入れる態勢の充実支援事業	19,000	19,000	-	要求どおり認める。
防災対策部	避難所空調設備の設置支援 (債務負担行為)	-	-	-	要求どおり認める。
観光部	上質な「みえ旅」宿泊施設立地補助金※	1,809,679	1,809,679	-	要求どおり認める。
教育委員会 環境生活部	フリースクールで学ぶ子どもたちへの支援	5,760	5,760	-	要求どおり認める。
雇用経済部	企業のジェンダーギャップ解消に向けた取組 への支援	23,020	23,020	-	要求どおり認める。
地域連携・交通部	移動手段の確保に向けた総合対策	865,115	865,115	-	要求どおり認める。
合計		94,336,226	94,336,226	-	

※補助上限5億円で企業誘致補助金1,809,679千円の内数

7. 事業の見直し一覧表

部 局 名	令和6年度当初予算調製における見直し事業件数			
	合 計	左 の 内 訳		
		廃 止	リフォーム	休 止
総務部	0	0	0	0
政策企画部	2	0	0	2
地域連携・交通部	7	4	1	2
防災対策部	0	0	0	0
医療保健部	0	0	0	0
子ども・福祉部	3	1	1	1
環境生活部	7	6	1	0
農林水産部	14	9	1	4
雇用経済部	10	8	2	0
観光部	7	5	2	0
県土整備部	1	1	0	0
教育委員会	3	1	2	0
警察本部	0	0	0	0
部外	0	0	0	0
合 計	54	35	10	9

	合 計	廃 止	リフォーム	休 止
見直し事業件数	54	35	10	9
(上 段 一般財源)	(▲1,153,361)	(▲466,853)	(171,514)	(▲858,022)
見直し事業費	▲ 1,774,575	▲ 549,200	▲ 39,467	▲ 1,185,908

事業の見直し調書

(注)調書の各記号の意味は、以下のとおりです。

「◇」…令和5年度重点施策枠のもの

「□」…令和6年度重点施策枠のもの

「◎」…市町予算と関係があると考えられるもの

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの

「△」…リフォーム事業のうちリフォームにより細事業本数が減少するもの

(単位：千円)

番号	細事業名	区分			令和6年度	令和5年度	差引	説明	部局名	
		廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初予算額B	A-B			
▲	1	国勢調査準備費			1	0	2,567	▲ 2,567	5年に1度の周期調査にかかる当該年度の準備作業が終了したため、次回まで休止します。	政策企画部
▲	2	住宅・土地統計調査費			1	0	95,885	▲ 95,885	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	政策企画部
	3	地方拠点都市地域振興事業費	1			0	23,235	▲ 23,235	「三重県立ゆめドームうえの」の民間譲渡に伴い事業を廃止します。	地域連携・交通部
	4	豊かな自然の中で安心して楽しめる南部地域魅力発信事業費	1			0	54,226	▲ 54,226	事業の目的を達成したため、廃止します。	地域連携・交通部
◇	5	東紀州地域ランニング人口誘致調査事業費	1			0	9,809	▲ 9,809	事業の目的を達成したため、廃止します。	地域連携・交通部
◇	6	サイクリング観光推進事業費	1			0	5,500	▲ 5,500	事業の目的を達成したため、廃止します。	地域連携・交通部
◇□	7	熊野古道世界遺産登録20周年事業費 (旧 熊野古道伊勢路「歩き旅」ブランディング事業費)		1		33,677	12,499	21,178	事業をより効率的に実施するため、R6年度に限り、熊野古道世界遺産登録20周年事業費において実施します。	地域連携・交通部
▲	8	指定管理者選定事業費			1	0	489	▲ 489	指定管理者の選定が終了したことにより休止します。	地域連携・交通部
◎▲	9	県議会議員選挙費			1	0	855,583	▲ 855,583	令和5年4月に三重県議会議員選挙を執行したことにより休止します。	地域連携・交通部
	10	みえ福祉第三者評価推進事業費			1	0	534	▲ 534	「みえ福祉第三者評価制度」推進組織業務を、三重県社会福祉協議会へ移管することにより休止します。	子ども・福祉部

◇□◎▲△

番号	細事業名	区分			令和6年度	令和5年度	差引 A-B	説明	部局名
		廃止	リフォー ム	休止	当初予算額A	当初予算額B			
11	障がい者就労支援事業費 (県の機関における知的障がい者職場実習事業)	1			0	1,288	▲ 1,288	事業の目的を達成したため、廃止します。	子ども・福祉部
12	地域子ども・子育て支援事業費 (旧:子育て家庭支援基盤整備事業費) (旧:地域子ども・子育て支援事業費)		1		750,901	861,081	▲ 110,180	事業をより効率的に実施するため、子育て家庭支援基盤整備事業費を廃止し、地域子ども・子育て支援事業費に統合します。	子ども・福祉部
13	斎宮を核とした平安文化活用発信事業費	1			0	4,260	▲ 4,260	文化観光にかかる事業が本格稼働するにあたり、斎宮を核とした平安文化活用発信事業費を廃止し、文化観光推進事業費において実施します。	環境生活部
14	県立文化施設を中核とした三重の新たな文化観光構築事業費	1			0	12,779	▲ 12,779	文化観光にかかる事業が本格稼働するにあたり、県立文化施設を中核とした三重の新たな文化観光構築事業費を廃止し、文化観光推進事業費において実施します。	環境生活部
15	みえの輝く女子プロジェクト事業費	1			0	3,331	▲ 3,331	女性が活躍できる環境整備を更に進めるため、みえの輝く女子プロジェクト事業費を廃止し、ジェンダーギャップ解消!! HAPPY☆CYCLE事業費において実施します。	環境生活部
16	「よりこ」潜在性被害者支援・相談支援機能強化事業費	1			0	9,257	▲ 9,257	事業実施期間終了に伴い、「よりこ」潜在性被害者支援・相談支援機能強化事業費を廃止し、被害が潜在化しやすい性被害者への支援については、性犯罪・性暴力被害者支援事業費において引き続き実施します。	環境生活部
17	子どもを性被害から守る！性被害に遭わせない！事業費	1			0	4,427	▲ 4,427	事業をより効率的に実施するため、子どもを性被害から守る！性被害に遭わせない！事業費を廃止し、性犯罪・性暴力被害者支援事業費において実施します。	環境生活部
18	交通安全地域活動育成費	1			0	669	▲ 669	事業をより効率的に実施するため、交通安全地域活動育成費を廃止し、交通安全研修センター管理運営費において実施します。	環境生活部
△ 19	環境行動促進事業費 (旧 環境経営促進事業費) (旧 環境行動促進事業費)		1		6,974	5,099	1,875	事業をより効率的に実施するため、環境経営促進事業費を廃止し、環境行動促進事業費に統合します。	環境生活部
20	みえの伝統農産物等の魅力発信事業費	1			0	7,817	▲ 7,817	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
△ 21	みえフードイノベーション総合推進事業費 (旧 みえ食と農林水産連携プロジェクト推進事業費) (旧 みえフードイノベーション総合推進事業費)		1		31,823	61,623	▲ 29,800	事業を効率的に実施するため、みえ食と農林水産連携プロジェクト推進事業をみえフードイノベーション総合推進事業に統合します。	農林水産部
22	就農支援資金貸付金事業費	1			0	117	▲ 117	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部

◇□◎▲△

番号	細事業名	区分			令和6年度	令和5年度	差引	説明	部局名
		廃止	リフォー ム	休止	当初予算額A	当初予算額B	A-B		
▲ 23	農業におけるワンデイワーク等多様な人材活用推進事業費	1			0	2,030	▲ 2,030	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
24	家族農業プロジェクト生産技術向上推進事業費	1			0	1,993	▲ 1,993	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
▲ 25	三重まるごと自然体験展開事業費	1			0	3,184	▲ 3,184	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
26	みえアウトドア・ヤングサポーター育成事業費	1			0	4,136	▲ 4,136	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
▲ 27	県営受託中山間地域総合整備事業費			1	0	15,750	▲ 15,750	令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。	農林水産部
▲ 28	県営農村振興総合整備事業費			1	0	21,000	▲ 21,000	令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。	農林水産部
▲ 29	土地改良事業計画等対策事業費			1	0	2,200	▲ 2,200	令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。	農林水産部
▲ 30	LPWAN等を活用したスマート林業推進事業費	1			0	7,810	▲ 7,810	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
▲ 31	地域水産業担い手確保事業費	1			0	3,878	▲ 3,878	事業実施期間終了に伴い廃止します。	農林水産部
32	漁獲情報デジタル化推進事業費	1			0	230	▲ 230	事業の目的を達成したため、廃止します。	農林水産部
▲ 33	市町営農山漁村地域整備事業費			1	0	191,900	▲ 191,900	令和6年度は事業の対象地区がないため休止します。	農林水産部
34	女性の就労支援事業費	1			0	2,847	▲ 2,847	事業をより効率的に実施するため、女性の就労支援事業費を、女性の県内就労総合推進事業費に統合します。	雇用経済部

番号	細事業名	区分			令和6年度	令和5年度	差引	説明	部局名
		廃止	リフォー ム	休止	当初予算額A	当初予算額B	A-B		
△ 35	働き方改革総合推進事業費 (旧 働き方改革総合推進事業費) (旧 テレワーク活用による働き方改革促進事業費)		1		23,020	2,395	20,625	事業をより効率的に実施するため、テレワーク活用による働き方改革促進事業費を働き方改革総合推進事業費に統合します。	雇用経済部
36	県産品流通促進事業費	1			0	9,570	▲ 9,570	事業の目的を達成したため、廃止します。	雇用経済部
▲ 37	交通拠点を活用した県産品販路拡大支援事業費	1			0	8,993	▲ 8,993	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
◇ ▲ 38	「ゼロエミッションみえ」実装成長産業育成・競争力強化事業費	1			0	39,484	▲ 39,484	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
◇ ▲ 39	CN化に向けた水素需要等の調査・検討事業費	1			0	21,231	▲ 21,231	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
◇ ▲ 40	洋上風力発電に関する県内地域の調査・検討事業費	1			0	5,000	▲ 5,000	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
41	みえ安心おもてなし施設認証制度運営事業費	1			0	87,580	▲ 87,580	認証制度終了に伴い廃止します。	雇用経済部
△ 42	中小企業特定支援等委託事業費 (旧 中小企業特定支援等委託事業費) (旧 先端産業分野等企業支援業務委託事業費)		1		15,497	14,509	988	事業をより効率的に実施するため、先端産業分野等企業支援業務委託事業費を中小企業特定支援等委託事業費に統合します。	雇用経済部
▲ 43	G7交通大臣会合推進事業費	1			0	29,942	▲ 29,942	事業実施期間終了に伴い廃止します。	雇用経済部
44	観光資源活用推進事業費	1			0	9,207	▲ 9,207	日本忍者協議会負担金を拠点滞在型観光推進事業費へ、三重県観光連盟への補助金を全県DMO経営基盤強化事業費へ移管することに伴い廃止します。	観光部
◇ 45	上質な「みえ旅」・長期滞在促進事業費	1			0	53,574	▲ 53,574	事業をより効率的に実施するため、みえガストロノミーリズム推進事業へ移管し、インバウンド向けSITモデル事業等を廃止します。	観光部
46	海外誘客推進プロジェクト事業費	1			0	22,647	▲ 22,647	台湾とタイのプロモーション現地レップ委託を三重県観光連盟に移管し、欧州プロモーション現地レップ委託を高付加価値旅行者層誘致促進事業費に、台湾教育旅行受入調整等業務委託を日台観光交流推進事業費へ移管することに伴い廃止します。	観光部

番号	細事業名	区分			令和6年度	令和5年度	差引	説明	部局名
		廃止	リフォー ム	休止	当初予算額A	当初予算額B	A-B		
◇□◎▲△	47 観光デジタルファースト推進事業費	1			0	46,356	▲ 46,356	業務を三重県観光連盟へ移管することに伴い廃止します。	観光部
	48 インバウンド誘客回復促進事業費	1			0	8,833	▲ 8,833	業務を三重県観光連盟へ移管することに伴い廃止します。	観光部
	49 日台観光交流推進事業費		1		5,426	1,799	3,627	事業をより効率的に実施するため、海外誘客推進プロジェクト事業費のうち台湾教育旅行受入調整等業務委託を、日台観光交流推進事業費に統合します。	観光部
◇□	50 高付加価値旅行者層誘致促進事業費		1		57,788	54,973	2,815	事業をより効率的に実施するため、海外誘客推進プロジェクト事業費のうち欧州プロモーション現地レップ委託業務を、高付加価値旅行者層誘致促進事業費に統合します。	観光部
	51 民間活力導入推進事業費	1			0	2,960	▲ 2,960	事業の目的を達成したため、廃止します。	県土整備部
□	△ 52 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費 (旧 地域とつなぐ職業教育充実支援事業費) (旧 自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費)		1		89,556	49,895	39,661	事業をより効率的に実施するため、自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費を廃止し、地域とつなぐ職業教育充実支援事業費に統合します。	教育委員会
□	53 高等学校学力向上推進事業費 (旧 高等学校学力向上推進事業費) (旧 自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費)		1		46,444	36,700	9,744	事業をより効率的に実施するため、自律した学習者を育てる三重県モデル構築事業費を廃止し、高等学校学力向上推進事業費に統合します。	教育委員会
	54 実習船建造事業費	1			0	41,000	▲ 41,000	事業の目的を達成したため、廃止します。	教育委員会
合 計		35	10	9	1,061,106	2,835,681	▲ 1,774,575		

8. 引上げ分の地方消費税収と社会保障施策に要する経費

○地方消費税率引上げによる増収分の全ては、社会保障施策に要する経費に充てられます。

引上げ分(1.2%分)の地方消費税収 239億円
 (社会保障財源化分の市町交付金を除く。)

社会保障施策に要する経費(※) 1,187億円
 (※)社会保障施策とは、社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいいます。

○社会保障施策に要する経費と引上げ分の地方消費税収の差額949億円については、その他の一般財源で賅っています。

○社会保障施策に要する経費のうちには、社会保障の充実分として以下の経費が含まれています。 (単位:百万円)

事項	事業内容	R6活用額
子ども・子育て支援	子ども・子育て支援新制度の着実な実施 <ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育給付事業費 ・地域子ども・子育て支援等事業 ・放課後児童対策事業費補助金 社会的養育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童入所施設措置費 ・児童保護措置費等負担金 	3,817
医療・介護サービスの提供体制改革	病床の機能分化・連携、在宅医療の推進等 地域医療介護総合確保基金(医療分) <ul style="list-style-type: none"> ・医師確保対策事業等 診療報酬改定における消費税増収分等の活用分 <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険事業特別会計繰出金 	988
	地域包括ケアシステムの構築 平成27年度介護報酬改定における消費税増収分等の活用分 (介護職員の処遇改善等) <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費負担金 在宅医療・介護連携、認知症施策の推進など地域支援事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業県交付金 地域医療介護総合確保基金(介護分) <ul style="list-style-type: none"> ・三重県介護従事者確保事業費補助金 令和4年度における介護職員の処遇改善 <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費負担金 令和6年度における介護職員の処遇改善 <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付費負担金 	3,302
医療・介護	国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険保険基盤安定負担金 (うち、低所得者保険料軽減措置の拡充分) ・後期高齢者医療保険基盤安定制度県負担金 (うち、低所得者保険料軽減措置の拡充分) 子どもに係る国民健康保険料等の均等割額の減額措置 <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険基盤安定負担金 介護保険の第1号保険料の低所得者軽減強化 <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険料軽減県負担金 国民健康保険への財政支援の拡充 (低所得者数に応じた財政支援、保険者努力支援制度等) <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険保険基盤安定負担金 (うち、保険者支援制度の拡充分) 国民健康保険の産前産後保険料の免除 <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険保険基盤安定負担金 	1,867
	難病・小児慢性特定疾病への対応	難病・小児慢性特定疾病に係る公平かつ安定的な制度の運用 等 <ul style="list-style-type: none"> ・指定難病等対策事業費 ・小児慢性特定疾病対策事業費
人づくり革命	待機児童の解消 幼児教育・保育の無償化 介護人材の処遇改善 高等教育の無償化 等	2,936
合 計		14,455

※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。